



# くさばな しんぶん

2020年2月号

2020（令和2）年

2月3日発行

通算第288号

## 《節分…鬼はどこにいる？》

昨日は2020（令和2）年2月2日（日）。「2」が揃う珍しい日でした。今度は2月22日です。もっと「2」が揃う日です。

それはともかく、きょうは節分です。豆まきの日です。「福は内！、鬼は外！」。各ご家庭でもなさってますか？節分は本来は大晦日のことであるとか。これが過ぎて明日は立春。ことしは場所によってはフキノトウも顔を出しているとか。ここへ来て、日の出もどんどん早くなって来ました。元旦のころにくらべるとすでに10分くらい早くなり、反対に日没は30分くらい遅くなっています。太陽が南の空に位置する高度もどんどん高くなって来ています。こうして日照時間が長くなり、光の強度も上がって来ています。ことしはこれまでのところ厳しい冬とはいえないようですが、やはり春は待ち遠しいですね。でももうすぐそこに来ています。

さて、節分の話に戻します。節分イコール「鬼」です。昔から鬼は歓迎できない存在でした。生活をする上で、病気、事故、生活苦などなど、ありがたくない境遇はご免こうむりたいものです。これらを代表するのが「鬼」です。ここでは鬼は外からやって来るものと考えられています。お正月のいわゆる「どんど焼き」（地元の人は古来は「塞の神（さいのかみ）」と呼んでいます）も村々の境を超えて悪いものが入って来ないように、という祈りをこめて行われる行事です。

幼稚園でも豆まきを入れます。同じように祈りを込めて行うことはもちろんですが、もうひとつ加えていることがあります。それは「お腹の中の鬼」です。質問すると、結構、園児からお腹の中の鬼が出て来ます。「いじわる鬼」「食いしん坊鬼」「好き嫌い鬼」などなど。そうです、一番怖いのはこうした鬼たちです。園でまく豆は、きちんとホールのお地藏さまの前に飾った上でお祈りをした豆です。買ったきたものですが、祈りを受けて変身、パワーが漲（みなぎ）る「ありがたい」豆になっています。

## 《御礼》

この大晦日の除夜の鐘には、今回も約450名ほどの大勢の方々にお越しいただきました。御礼申し上げます。木の香りのしみ込んだ樽酒はいかがでしたでしょうか。この樽酒もお配りしたお菓子も、お寺の関係者の方々からみなさんに召し上がっていただきたいと奉納していただいたものです。「甘酒はありませんか？」というリクエストをいただきましたが、残念ながらそこまでは手が回らないというのが実情です。お寺の役員さんと私の家族総出で1日ばかりで準備していますが、現状で手一杯です。あの大きな焚き火の準備だけで結構時間がかかります。「甘酒」もいいな、と思いつつ現状は以上のとおりですのしばらくはご勘弁ください。

除夜の鐘を撞きに来て焚き火にあたりつつ、みなさんが旧交を暖めている光景はとても良いものです。私も鐘のところでもひとりひとり迎えつつ、懐かしい方々とことばを交わすことができるのを楽しみにしています。寒い中をありがとうございました。

理事長 山城 清邦



## 「子ども会の練習が始まりました」

今年の冬はとにかく暖かく、雪の降る気配がありませんね。降ったらそれはそれで大変なのですが、今年はこのまま雪遊びを経験する事無く冬が終わってしまうのかな…と思うと、個人的にはやはり、シーズンに1回くらいは雪が降り積もって欲しいと考えてしまいます。2月4日には立春を迎えますが、もう少しだけ雪を期待してみようと思っています。

さて、いよいよ今年度の締めくくりの3学期。お子さまたちがどのように成長したのかを振り返る学期でもあります。1月のおたよりでもお知らせいたしました。2月29日（土）には、1年の集大成とも言える「子ども会」が行われます。この1年間の成果を、劇や歌、楽器などで発表します。先日から子ども会に向けて少しずつ練習が始まりました。毎日お子さまに負担の無いように練習を積み重ねていく事と思います。そして、これから練習が進むにつれて各クラスとも必要な大道具、小道具などの製作も始まります。そういった製作物を通してもお子さま一人ひとりの成長が見られると思いますし、なにより、お子さまたちが本番に向けて自分たちで作り上げていくというところに1年間の園生活の全てが詰まっています。お子さまたちは、お家の人に見てもらおう事をとて楽しみにしながら練習に取り組んでいます。学年によって内容は違いますが、それぞれの年齢に応じた成長が見られると思っておりますので、ぜひお楽しみにしてください。

また、当日は、保護者の皆さまのコーラスもあります。お子さまたちも楽しみにしていますので、どうぞよろしく願いたします。

園長 景山 幸江

各クラスの練習の様子です



かわ1組



かわ2組



もり組



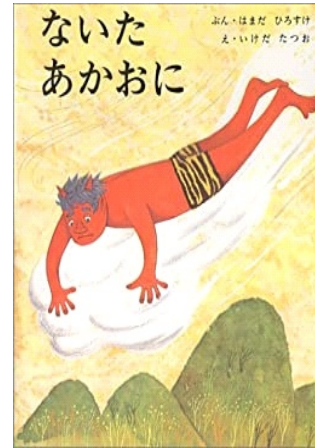
やま組

## 私のおすすめの絵本

（この欄は教職員が交代で担当します）

## 私のおすすめの絵本

「ないたあかおに」 浜田 廣介



若くて気持ちの優しい赤鬼が、人間たちと仲良くたく「遊びにおいて」と呼びかけますが、人間は、鬼の心を疑って寄りつきません。そこで、友だちの青鬼が知恵を効かせて人間の村まで出かけ、ひと芝居し、赤鬼は人間たちと仲良くなりました。一方青鬼は、置き手紙を残して山からいなくなりました。その手紙を読んだ赤鬼は、悲しくて泣きながら何度も手紙を読み返しました。

「青鬼の深い友情」「赤鬼の熱い涙」それぞれの哀れな姿がドラマチックに書かれています。

大人でも、子どもでも心に残る絵本ですので、ぜひ読まれてみてはいかがでしょうか。

鈴木 典子

## 保護者会だより

今月は事務の田中先生と山城俊介先生にインタビューしました。

### 田中先生

#### Q1. 趣味は何ですか？

キャンプです。衣食住すべてを持って出かけるので、準備から片付けまで大変ですがなぜか楽しいのです。

#### Q2. 好きな食べ物はなんですか？

何でも好き嫌いなく食べますが、美味しい魚介が大好きです。

#### Q3. 行ってみたい場所ありますか？

ナポリやジェノバなどイタリアの海沿いの街へ行ってみたいです。石畳の古い路地を自転車で巡ったらどんなに楽しいかと思います。

### 山城先生

#### Q1. 趣味は何ですか？

自宅にすることが好きなので、自宅の中で出来るアクアリウムです。自宅の水槽をひとつ幼稚園に設置しました。

#### Q2. 好きな食べ物はなんですか？

好きな食べ物はスイカです。スーパーで購入してきますが、冷蔵庫に入らないのでとりあえず半分は切ってスプーンでほじくって半分食べ、残りの半分を冷蔵庫で冷やします。家族からは、他の物を入れるスペースがなくなるので批判されます。

#### Q3. 行ってみたい場所ありますか？

自宅にすることが好きなので特にありません。冬の時期は寒いのでひたすらこたつの中で過ごしたいです。



先生方、お忙しい中インタビューにご協力頂きありがとうございました。2月18日（火）に歌の練習があります。皆さんのご参加お待ちしております。

担当もり組：岡野、吉田、友永